

「地域に生きる」

ことの実践

・バスや電車に乗る。

・スーパーで買い物をする。

・ゴミ置き場の掃除をする。

・行きつけのラーメン屋で

外食をする。

・喫茶店でコーヒーを一杯。

・たまには近くの銭湯で

大きな湯船につかる。

・手作りのジャムが沢山

できました。お隣さんに

お裾わけです。

☆このような何気ない日々

の生活を大切にしていま

す。当たり前前の事が当り

前にできるのは、地域と

いう教室でどれくらい

学んだかにかかっている

はぐるま

と思いますし、そこでつけてきた力を「生

活力」であると考えます。この力が「地域

に生きる」土台となっていることは確かだ

す。はぐるまの活動の中には、その為の環

境が沢山用意されています。

具体的には、毎週金曜日の「販売活動」

地域販売活動として行っている、「物品販

売」「海産物地域販売」「地域清掃活動」

等全てが該当します。

今回はその中の一つ「地域交流」について

特集いたします。

ひえぼろ

稗原八雲神社「夏祭り」へ初参加!

はぐるま農園予定地の地権者さんのご紹介

により、稗原八雲神社の夏祭りに仲間自治

の代表が参加しました。

稗原八雲神社は、かつて天王社と呼ばれ、

厄除けの神様として古くから地元の人々に

親しまれてきました。(現在でも八雲神社の

お祭りは「天王様」の愛称で地域の方々に

親しまれています)



夏祭り2日目の勇壮な神輿巡行は、見ている
皆を圧倒する大迫力です!

No.69号

2012年7月27日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会
後援会

川崎市多摩区菅馬場1-18-17

Tel 044-946-1308

はぐるまの仲間自治会の代表の仲間たちは、子供会の太鼓引きや焼きそば・焼き鳥の模擬店のお手伝いを行いました。

子ども神輿と太鼓引き巡行時には、「わっしょい！わっしょい！」と大きなかけ声を出し、町の中に子供たちと一緒に仲間たちの元気な声が響き渡りました。

模擬店で担当した特製焼きそばの味は、ご指導をいただいた方々の味にはかないませんでした。「美味しかったよ！」とお誉めの言葉もいただき、とっても誇らしげな仲間たちでした！



初めてとなる稗原地域のお祭りにご招待を受け、慣れないお手伝いに参加をした

仲間たちでしたが、地域の子供たちと近隣

住民の方々へ見事にはぐるまの仲間たちの働きぶりをアピールしてくれたと思います。

2日間のお祭りの中で一番印象に残っているのは、「ろうけん宮前」で地元の水沢太鼓の勇壮な音色が鳴り響く中行なわれたおじいちゃん・おばあちゃんの健康と長寿を祈念する神輿巡行です。

見ている全ての人々を圧倒する迫力と郷土愛あふれる本当に素敵な時間でした。「焼きそばの屋台、すごく暑かったけど、とても楽しかったよ！」

『御神輿が本当にかっこよかった！』と仲間たち、見事な働きぶりも立派でした。

はぐるま果樹園を夢見て…

新しい地域活動として、「小田原下曾我のみかん山」の活動が始まっています！「曾我の梅林」で有名な梅の郷ですが、みかんやキュウイフルーツ等、果物の産地としても有名です。

昨年の12月には、多摩川の清掃活動や里山

の保全活動で一緒にさせていただいている地域の方よりみかん狩りのご招待を受け、楽しく美味しく味あわせていただきました。

※貯蔵性に優れ、甘みと酸味のバランスの良さが特徴の青島みかん種ですので、食べ頃は、お正月明けからとなります。

「仲間たちの工賃の獲得にも役立てて欲しい」と、お声をかけていただいておりますので、今年の冬には、仲間たちと手塩にかけた美味しいみかんをお届けできるよう、楽しく活動を続けていきたいと思っております。



みかんの収穫とお茶畑の救出作業の様子

来年の新茶摘みが今から楽しみです！

また、果樹の栽培の他にも、みかん畑に隣接する、長年放置されていたお茶畑の復活に向けて、仲間たちと共に救出作業を行っています。（まさに開拓作業です！）

暑い夏を乗り切れば、秋にはキュウイフルーツ、冬にはみかんの収穫が待っています。そして、みかんの季節が終わると曾我名物の梅の季節がやってきます。

来年の5月頃からは、いよいよ新茶摘みを開始します。近くにお茶の加工場もあるとのことでしたので、旬の果物と新茶のお届けを楽しみにお待ちしております。

耕運機のご寄付をいただきました！

宮崎台にお住まいの下山様より耕運機のご寄付をいただきました。現在、はぐるまハーブ園をはじめとする広大な農地で

元気に働いてくれています。「仲間たちの農業の為に使って欲しい」と快くご寄付をくださったお気持ちに応えるべく、猛暑に負けない作物づくりに大切に使用させていただきます。ありがとうございます。

大型耕運機！大活躍



はぐるまハーブ園に季節の花々の彩りが加わりました

新百合ヶ丘の「フラワーショップまきば」様より、はぐるまハーブ園へ花苗のご寄付をいただきました。



ビストロ カズリシュー

〒214-0014

川崎市多摩区登戸 3415

TEL044-933-6621

季節の花々に彩られた事で、少しずつ地域の方々の目にとめて頂けるようになってきました。※先日、近隣の農家さんから「みんな暑い中でも頑張っているね！」とのお誉めの言葉とスイカをいただきました。

このような多くの皆様とご縁とご支援に感謝し、楽しく無理をせずに地域方々との信頼関係をより一層深めていく為の活動を継続していきたいと思っております。

2年目を迎えたハーブ栽培事業では、昨年と同様に早野の「があでん・ららら」へのハーブティー用の材料の提供の他に、今月より、登戸駅近くにある

ビストロカズリシューで市場デビューする事となりました。

（※写真はフレッシュハーブティー）是非、はぐるまハーブ園産のハーブティーとお洒落なフランス料理をお召し上がりにお出かけください。

とびきりの新法 続編

前号で仲間の『障害者自立支援法廃止』の署名運動の様子をお知らせしました。職員会では、「なごみ福祉会」主催

障害者制度改革と新法のゆくえ

に職員数人が参加し学習をしてきました。講師は、きょうされん常任理事

内閣府・障害者制度改革推進会議

総合福祉部会 構成員 小野 浩氏さん

（長い肩書ですが、新法を作る会のメンバーで、「私たちが考えたしくみを実現しよう」と奮闘されている方です。また鶴川にある「赤い屋根」施設長でもあります）

思えば「障害者自立支援法」が始まる

2006年どんな制度になるのかを、小野さんを講師に招き、共に学習し、運動したメンバーが、変革のこの機にまた集まったわけです。（その時期を知らない若い職員も

大勢いました・・・）

2010年 自立支援法違憲訴訟

自立支援法を廃止し新しい法律をつくる

という「基本合意」のもとに、

地方裁判所で和解解決をしています。法治国家として遵守しなければならない「基本合意」を無視する事があつてはならない。と再認識した研修でした。

★運動はまだまだ続く・・・

付録・・・廃止をしたと言うけれど・・・

○障害区分程度 ↓ 障害支援区分と

名称の変更のみ、内容は継続・となる。

依然として測定不能な人でも測定しなければならぬ、状況は続きます。

・一日の日程を理解することが ↓

（できる・できない）

・ひどい物忘れが ↓

（ない・ときどきある・ある）

という評価基準に当てはめる区分認定は健在なのです。この区分認定については、制度推進委員会の皆さんが、廃止をし、個々の必要に応じた保障がされるような仕組みについての提案されましたが、反映されなかったという一例です。

★やはりまだまだ運動は続く・・・

寄付をありがとうございます

赤い屋根共同募金

☆第4はぐるま共働学習ホーム

10年前に中古で購入・5年ぐらい前から「ブーン」と唸りながら、頑張っていました。夏の暑さで少しオーバートヒート気味になっていました。この度、共同募金で新しい、省エネの冷蔵庫を購入する事ができました。

氷が自動でできたり、とても使いやすいタイプです。

ありがとうございます

ございました。

☆あおばホーム

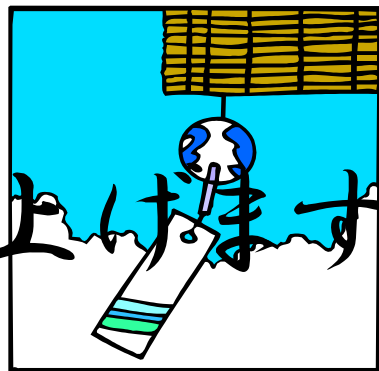
高性能のパソコンを頂きました。データ管の効率が良くなり、事務の負担が軽減されました。大切に使用させて頂きます。

尚 古いパソコンはまだ使えますので、利用者さんが楽しんで使っています。

ありがとうございます

ございました





暑中お見舞い申し上げます

拝啓 青山様

川崎の夏は湿度が
高く蒸し暑い

日々が続いています

皆様お元気でいますか

東北の様子はメディア

でしか確認することが

できませんが、まだ

まだかな、と思ったり、

だいぶ復興したかな

と思ったり、伝え方

によって印象は様々

です。

6月に仲間達がそちら

に出かけて行った時に

「まだ瓦礫が積まれて

いた」「車が逆さまに

刺さっていた」と

語っていたのを聞くと

壊れた自然と日々の

生活を取り戻す努力は、まだまだ続くのだ
なあと感じます。青山さんに会いに行く事
で東北の変化を見て行きたいと思えます。

地域の皆様へ

青山さんからお手紙がきました

十三浜の山々の緑もようやく色くなり木々は
それだけの緑と放って、様です。
はぐるまの会の皆様、地域の皆様、ご無
沙汰を致し、ありがとうございます。
震災後は温かい御支援と頂き、本宮に
有難うござります。
そして、先日には再びの台風様の温かい
お気持ちをはぐるまの会と仲間のユキミが、お届
り下さりました。本宮に申し訳なく思っており
ます。本宮に有難うござります。皆様がおめ
て下さった温かい思いと大きな励みとし、海
藻業に尚一層、精と志を込めて参ります。
思っています。頂戴しました物は、再建の為に
大切に、使わせて頂きたいと思っております。
ます。一人一人、一人一人に御礼を申し上げます。
所では、ご無沙汰が、失礼ながら、書中と申す
御礼申し上げます。有難うござります。
はぐるまの会の皆様、仲間の皆様、先日は
遠く所とお越し下さり、本宮に有難うござ
ります。仲間の皆様、お共の海際と一軒、一軒
歩いて、届けて下さる、様子など伺いました。
本宮に感謝です。

御礼が大変遅くなりました事、お許し
下さい。
では、厳しい暑さが参りますから、皆様
体調など、ご無沙汰です。お祈り致し
ありがとうございます。

御礼まで
はぐるまの会
地域の皆様

有 青山商店

青山さんのわかめ・こんぶが収穫ができた
ので、販売を再開します。

まずは今まで注文を頂いていたお得意様に
注文を伺い・配達を始めます。

品質については月2回、宮城県業協同組合
が「放射性物質の検査」をし、情報公開され
ています。現在放射性物質は検出されていま
せんのでご安心ください。

仲間がお宅に配達を致しますので、今後とも
ご指導のほどよろしくお願いいたします。